



アンダーセン200シリーズ TWダブルハング 連窓手順説明

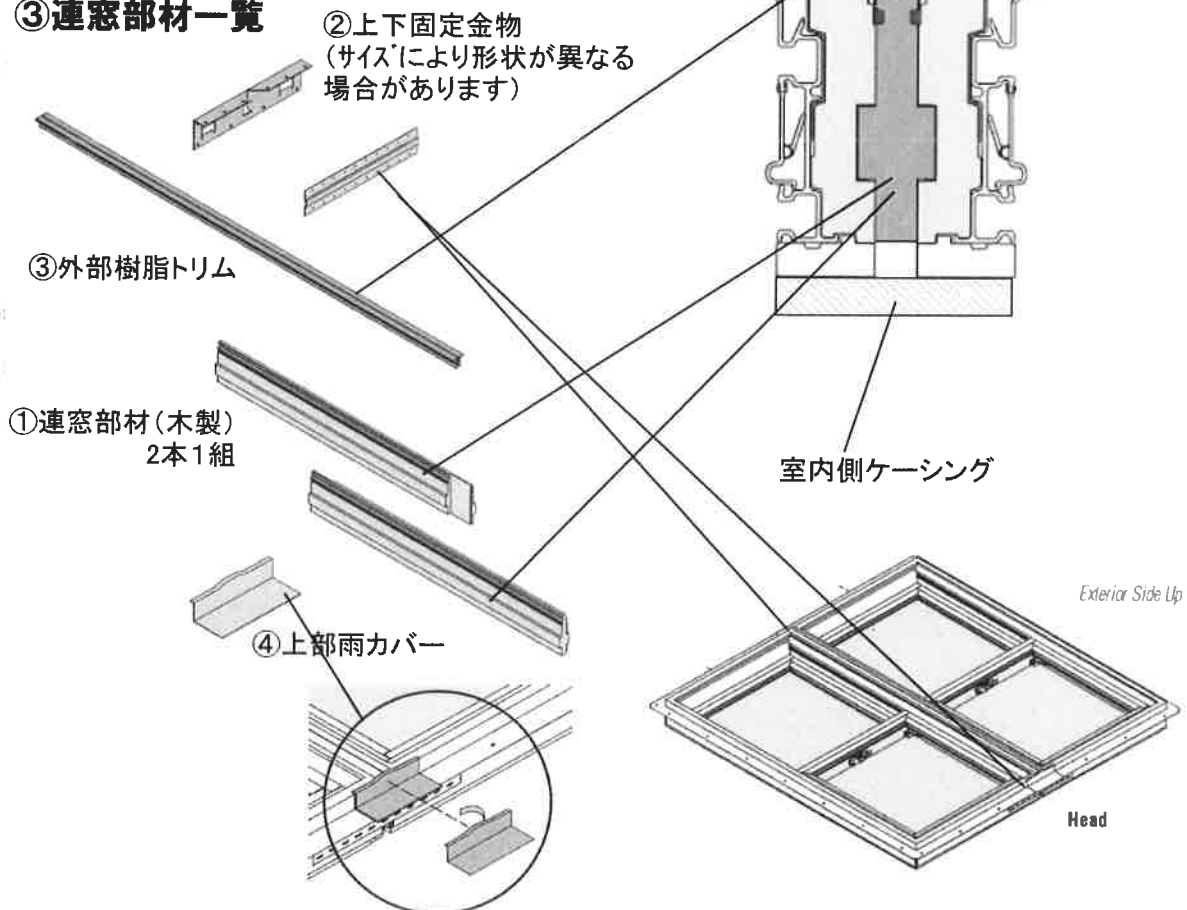
①ご用意いただく工具、資材など

- ①カッターナイフ
- ②インパクトドライバー
- ③U字クランプ
- ④コーキングガン
- ⑤シリコンコーキング材(白)
- ⑥プラスチックハンマー
(又は、ハンマー+あて木)

②作業手順概略

- ①連窓側樹脂フランジ(取り付けつば)の切断
- ②連窓部材のビス留め
- ③左右結合、上下固定金物のビス留め
- ④外部樹脂トリムの取り付け
- ⑤上部雨カバーの取り付け

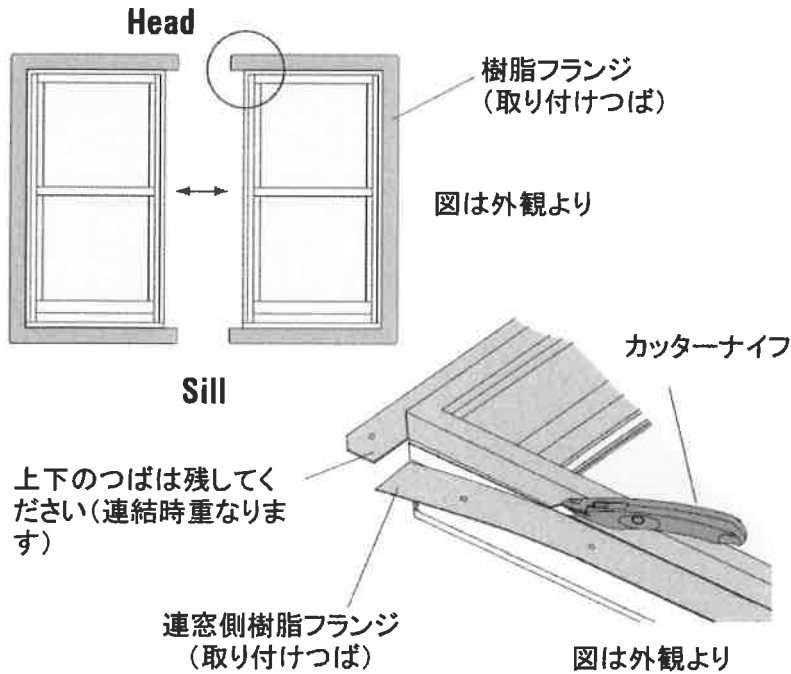
③連窓部材一覧



④作業手順詳細

①連窓側樹脂フランジ(取り付けつば)の切断

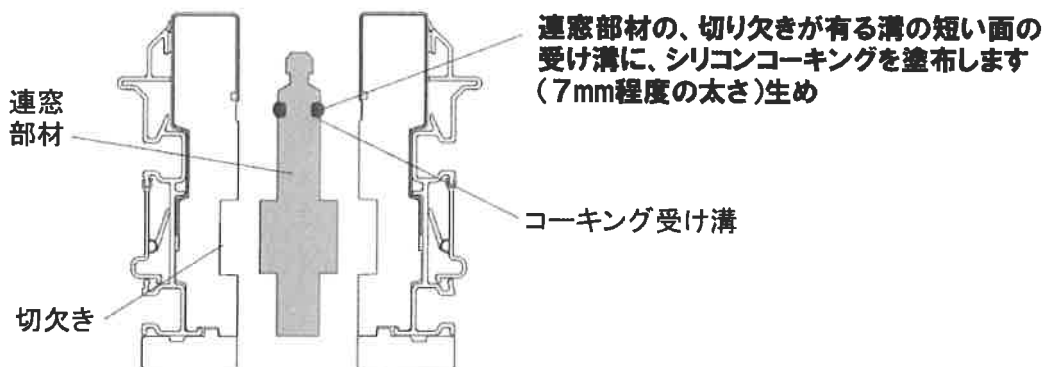
連窓する内側のつばを、カッターナイフで切り取ります



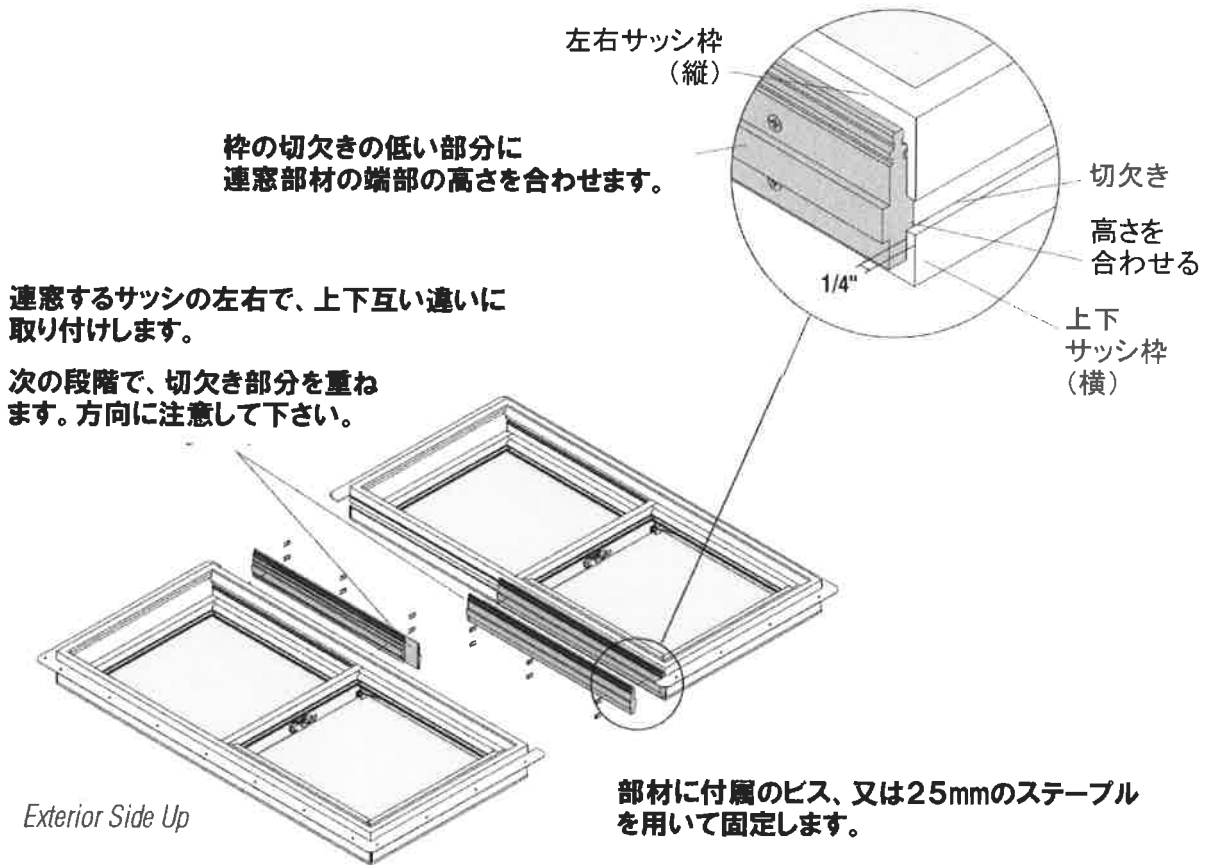
②連窓部材のビス留め

まず初めに、連窓部材の溝にシリコンコーキングを塗布します。

シリコンコーキングの塗布は、必ず行ってください。
塗布しない場合、気密・水密に問題が発生する可能性がありますので、十分に御注意ください。



連窓部材をサッシ枠にビス留めします。連窓部材は、2本で1対となります。



ビス留めのピッチについて

- ①まず、連窓部材の端部から上下約7センチの所にビス留めします。
- ②①で固定したビスの間は、概ね20センチ以下の間隔になるようにビスで固定してください。

※万が一の場合には

もし連窓部材の寸法が長い場合には、下記寸法に切断してください。

サッシ高さ	切断寸法(mm)	サッシ高さ	切断寸法(mm)
30	→ 468	46	→ 670
36	→ 544	49	→ 735
40	→ 620	50	→ 773

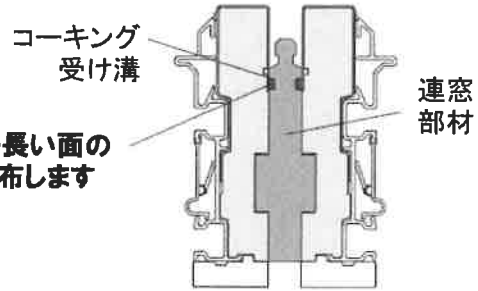
もし、部材付属のビスが無かった場合(不足していた場合)

- 連窓部材の固定には、25mmのコーススレッドを代替に使用してください
- 上下金物の固定には、3.5×15mmのタッピングねじ等を代替に使用してください

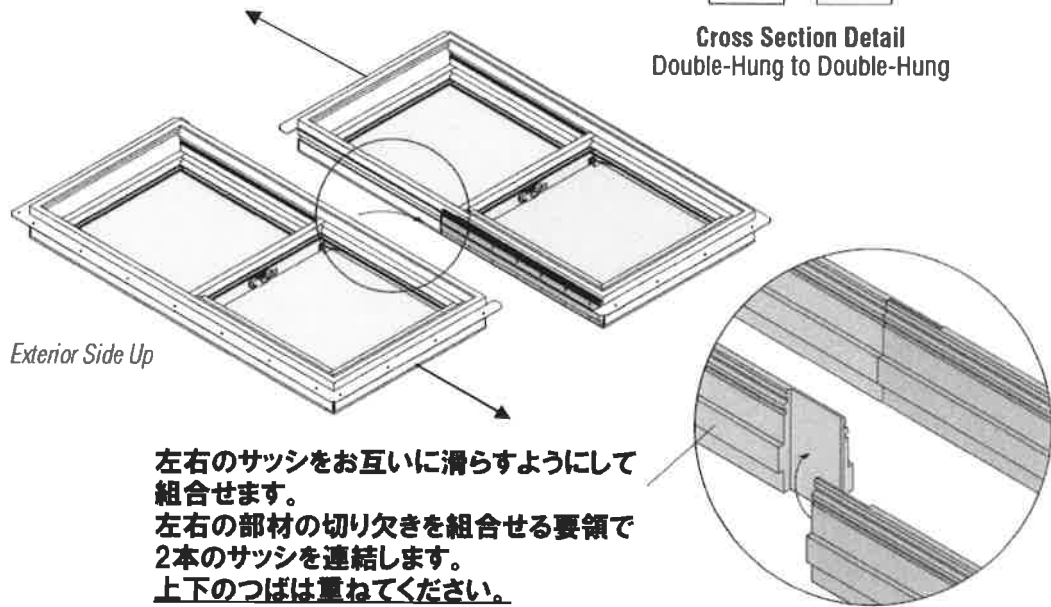
③左右結合、上下固定金物のビス留め

連窓するサッシを結合します

(最初と反対の面)
連窓部材の、切り欠きが無い溝の長い面の
受け溝に、シリコンコーキングを塗布します
(7mm程度の太さ)



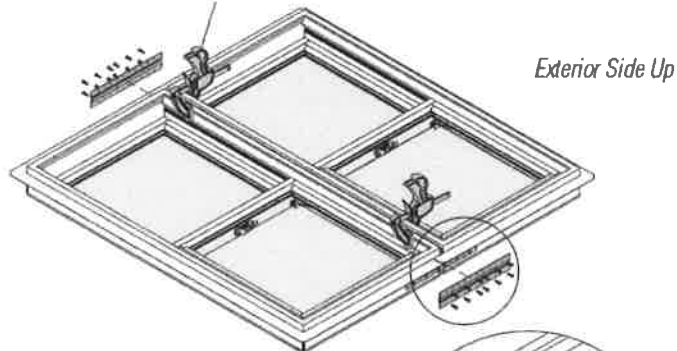
Cross Section Detail
Double-Hung to Double-Hung



左右のサッシをお互いに滑らすようにして
組合せます。
左右の部材の切り欠きを組合せる要領で
2本のサッシを連結します。
上下のつばは重ねてください。

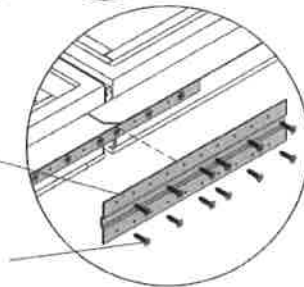
サッシ上下に固定部材をビス留めします。

U字クランプなどで、上下を仮固定しま



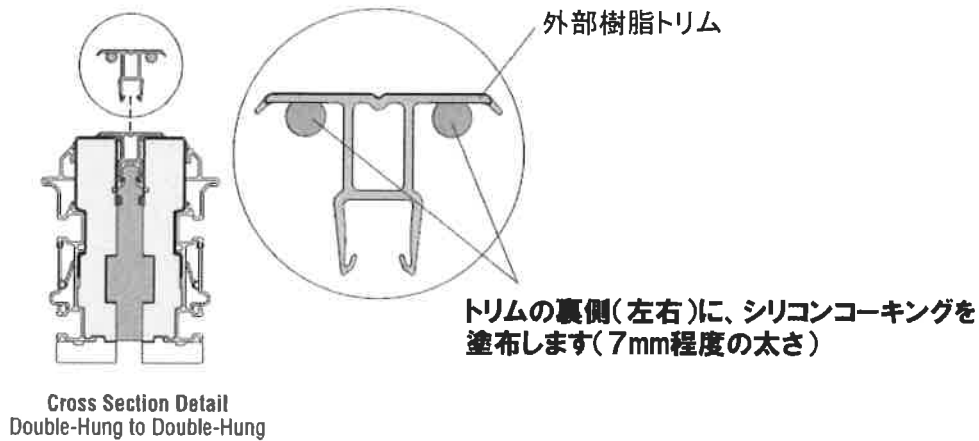
上下固定金物

金物の凹凸をサッシ枠の切り欠きに合わせ、
部材に付属のビス又は、13mm程度のステーブルを
用い、金物を固定します。

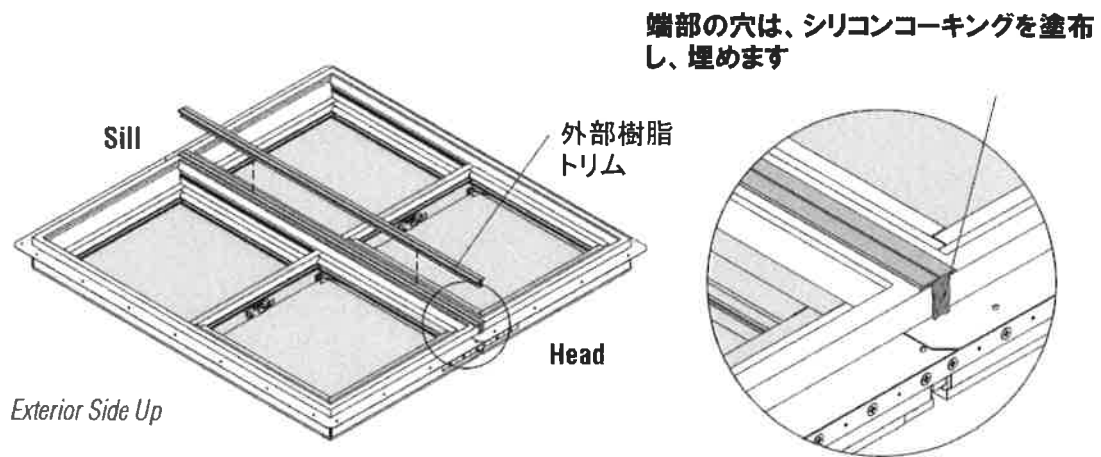


④外部樹脂トリムの取り付け

外部樹脂トリムにシリコンコーキングを塗布します。



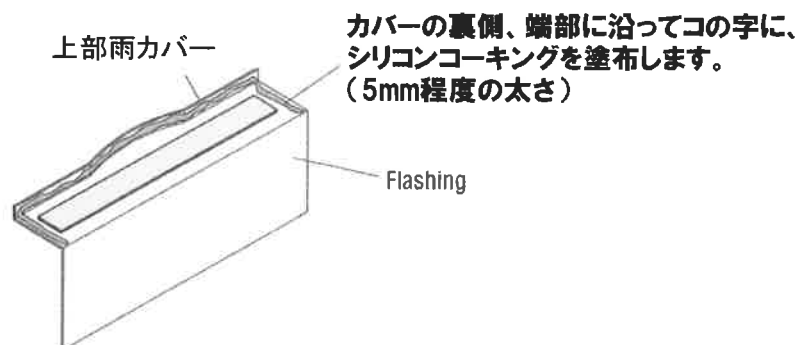
外部樹脂トリムを取り付け、端部をシリコンコーキングで埋めます。



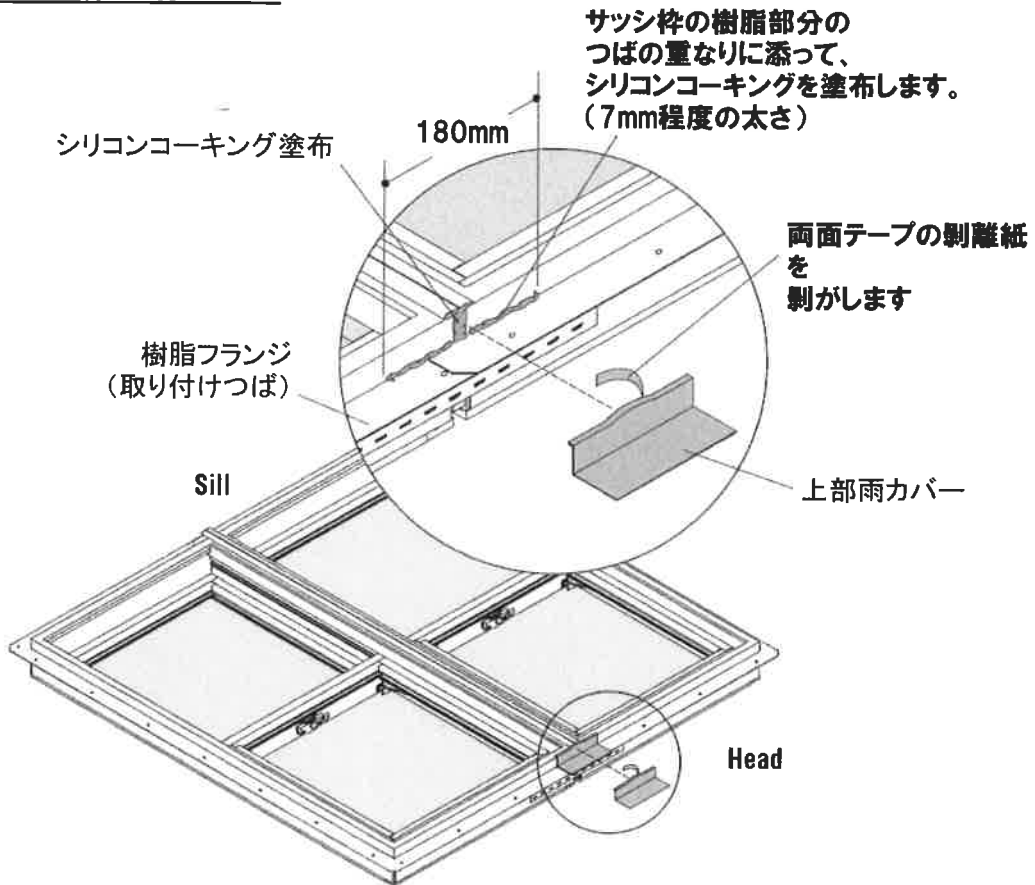
トリムが入りづらい場合は、(プラスチック)ハンマーなどを使用して、叩き込んでください。

⑤上部雨カバーの取り付け

上部雨カバーの裏側に、シリコンコーキングを塗布します。



上部雨カバーを貼り付けます



※室内側ケーシングは、サッシ取り付け後にフィニッシュネイルなどで取り付けしてください

連窓した状態で、長距離を移動する場合
サッシ下部に、2×4材を仮固定し、移動してください。

